

「自分の身は自分で守る」自転車運転！！

**自転車も 2026年4月1日
交通反則通告制度開始**



**自転車NEWS
交通反則通告制度対象の違反編**

警視庁交通部

警視庁ホームページ
【自転車の交通安全】

※自転車の運転者（16歳未満の者を除く）がした一定の違反が交通反則通告制度の対象となります。



青切符により検挙される違反例

警察官が自転車の交通違反を認知した場合、基本的には現場で指導警告を行います。ただし、その違反が交通事故の原因となるような、歩行者や他の車両にとって、**危険性・迷惑性が高い悪質・危険な違反**であったときは検挙を行います。

信号無視

6,000円

点滅信号を無視した場合
5,000円

一時不停止

5,000円

右側通行

6,000円

**携帯電話使用等
(保持)**

12,000円

**遮断踏切
立入り**

7,000円

**制動装置
(ブレーキ)不良**

5,000円

※これらの違反は一例になります。

詳しくは
ココをみてヨシ!

警視庁ホームページ

【交通反則通告制度】



©くまみね

**重大な違反※をしたとき又は交通事故
を起こしたときは、刑事手続(赤切符)
で検挙されます。**

※ 酒酔い運転、酒気帯び運転、妨害運転、
携帯電話使用等(交通の危険)

さらに!

信号無視等の16種類の交通違反で、3年以内に2回以上反復して検挙され又は交通事故を起こしたとき、都道府県公安委員会により、「自転車運転者講習」の受講が命じられます。

街とともに。人とともに。
FOR MORE COMMUNICATION

警視庁

警視庁交通部
特設サイト

交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載!

TOKYO SAFETY ACTION

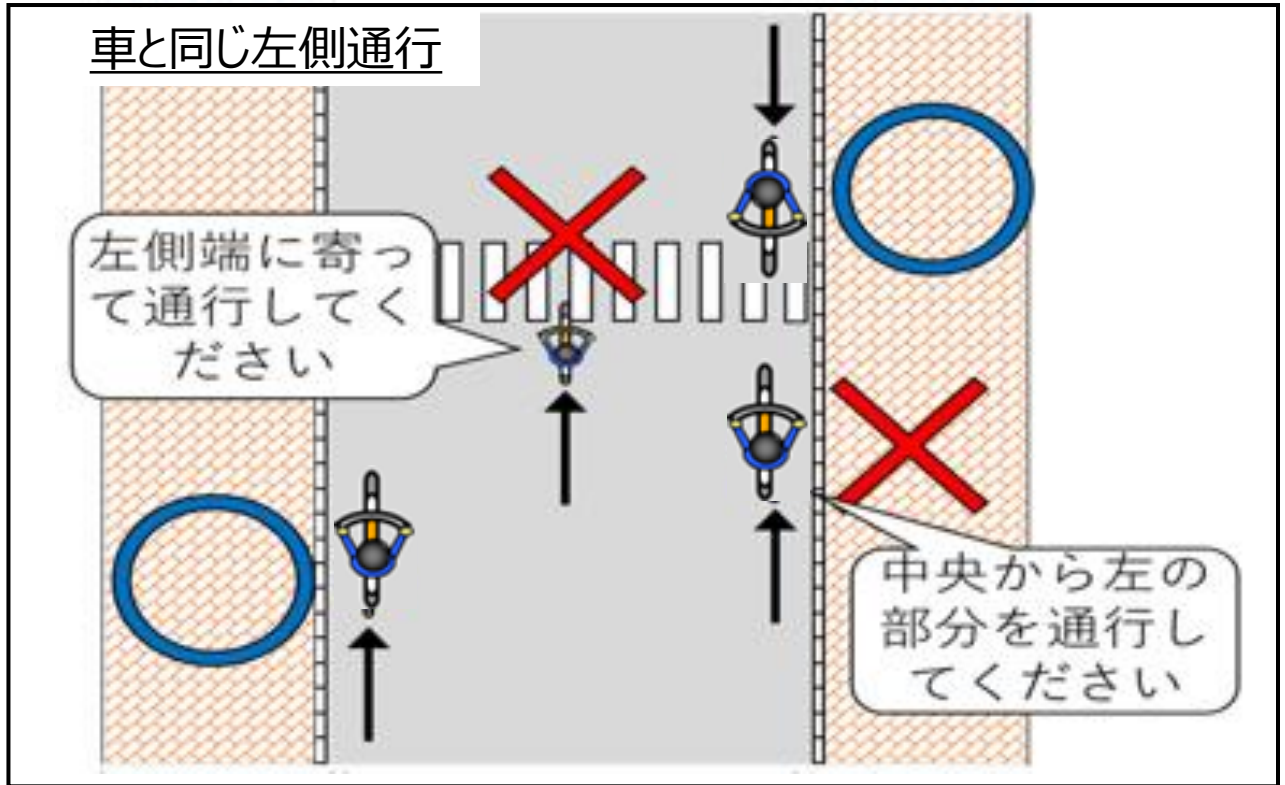
<https://www.safetyaction.tokyo/>



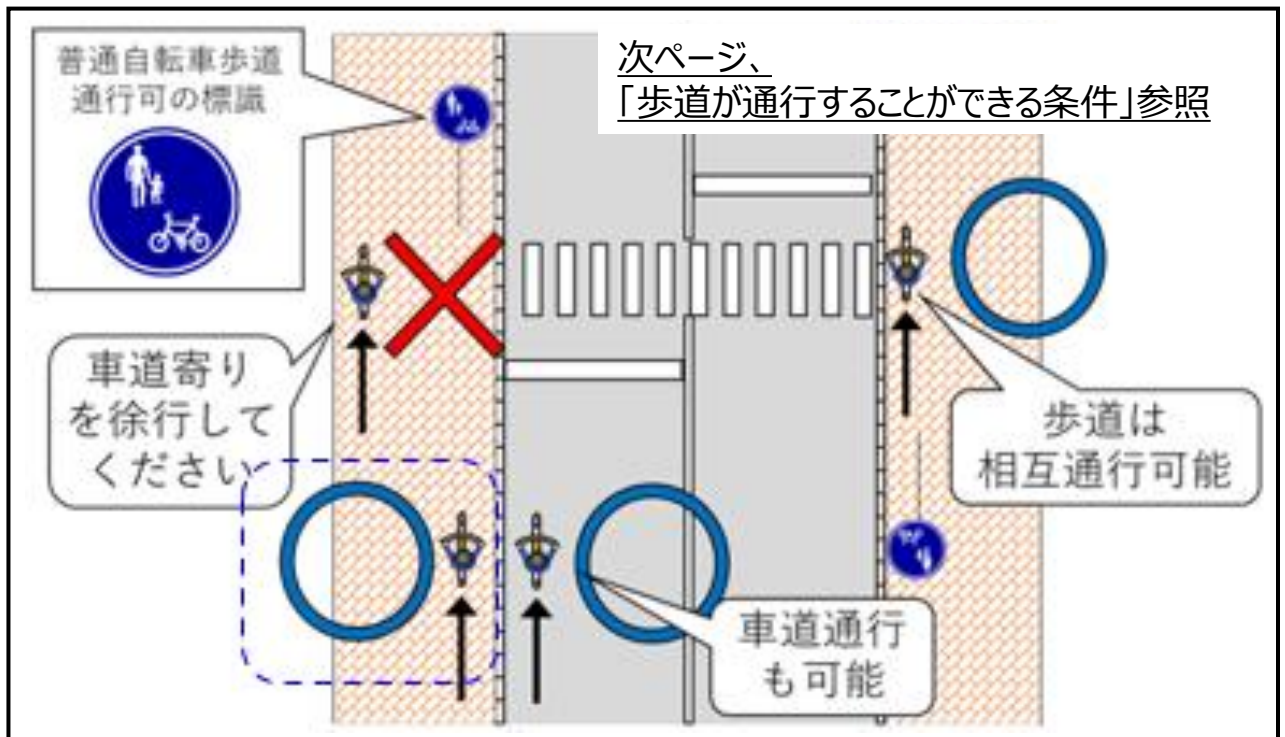
自転車の交通ルール

(警視庁 ホームページより)

[車道] (罰則：3か月以下の拘禁系または5万円以下の罰金)



[歩道] (罰則：2万円以下の罰金または科料)
罰金 → 刑事罰で前科がつく
科料 → 秩序罰で前科がつかない



自転車通行可の標識があるところ
左右どちらの歩道も可だが、歩道の車道寄りを**徐行**

歩道を通行するのは例外



歩道が通行することができる条件

「普通自転車歩道通行可」の標識等があるとき



- 13歳未満の子ども
(親が13歳未満の子どもを載せる場合は不可)
個人的には、ちょっと納得しかねるが！？
- 70歳以上の高齢者
- 身体が不自由な人
- 著しく自動車通行量が多く、且つ車道の幅が狭いなどのために、(自転車を)追い越しをしようとする自動車の接触事故の危険性がある場合
※常に徐行すること。

※徐行：直ちに停止することができる速度で進行すること。
大体時速8～10km以下（歩行速度の2～3倍程度以下）



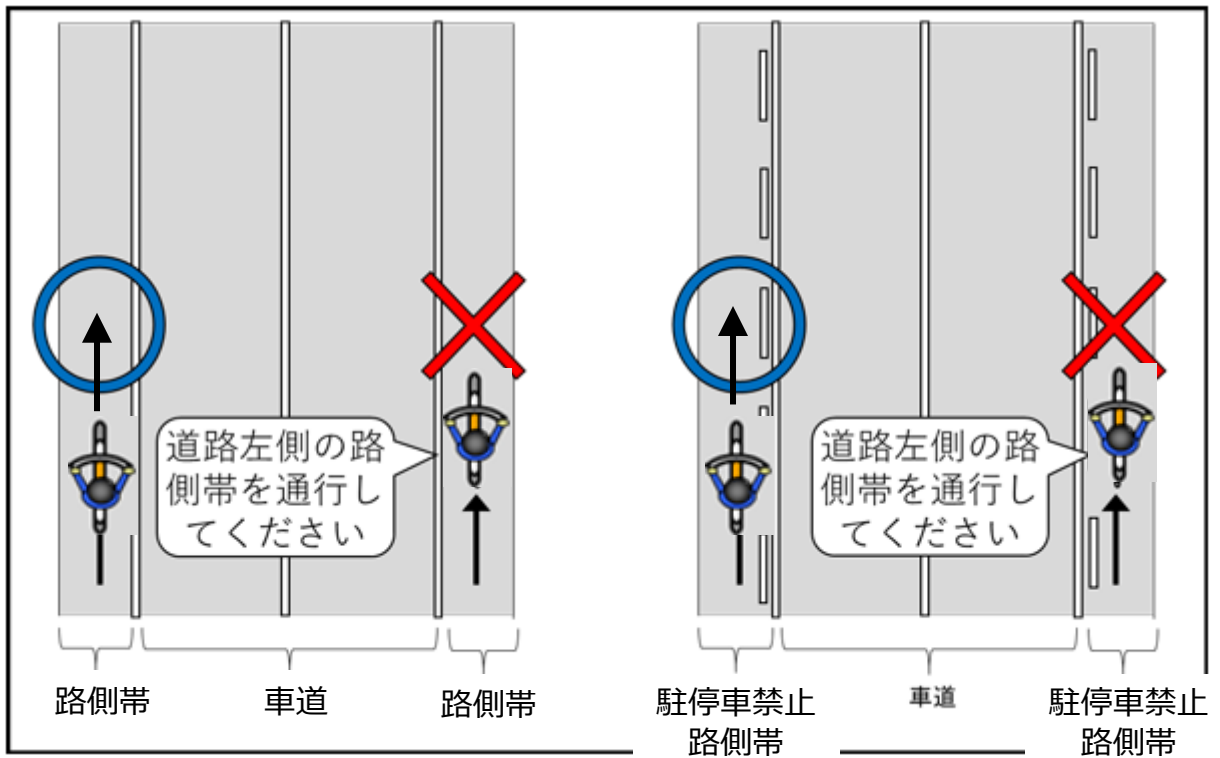
- 車道寄りの部分を徐行
- 歩行者の進行を妨げるような場合は一時停止しなければならない。



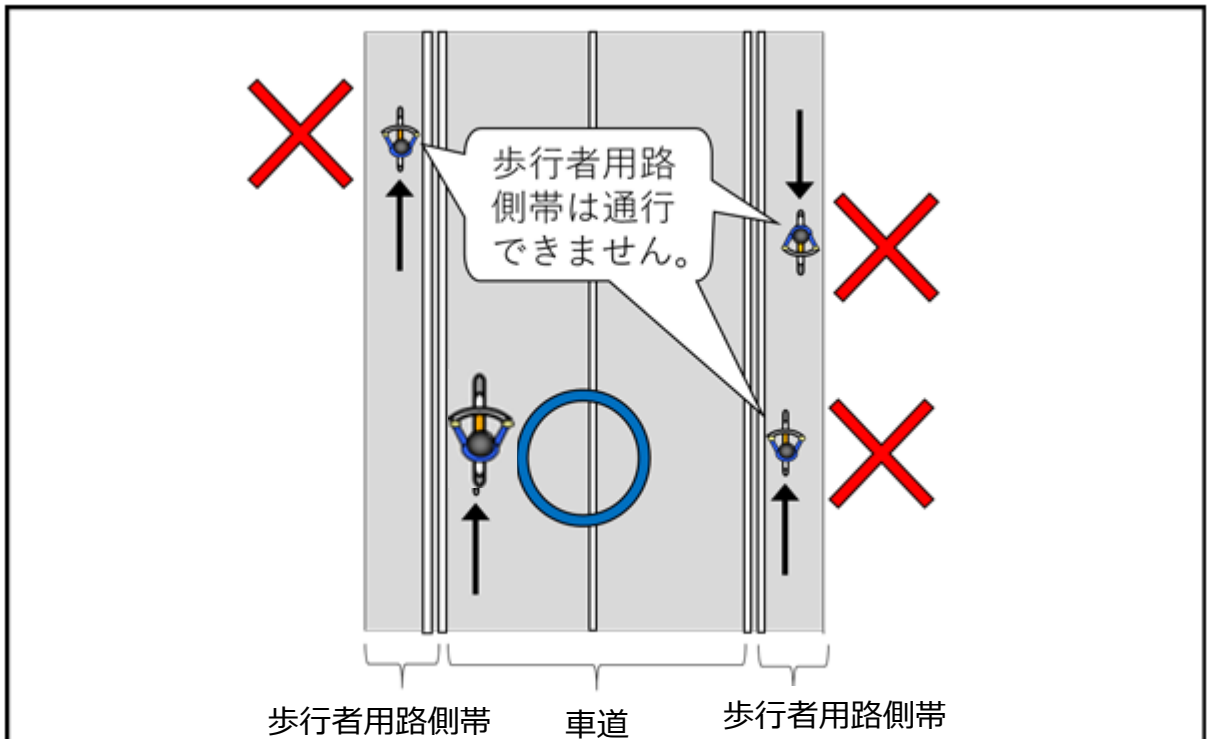
- 車道寄りの部分を徐行しなければならないが、歩道では自転車同士の相互通行は可能。
危険を感じる場合は、自転車を降りて押して歩くこと。

[路側帯] (罰則：2万円以下の罰金または料料)

(白の1本線で表示された路側帯)

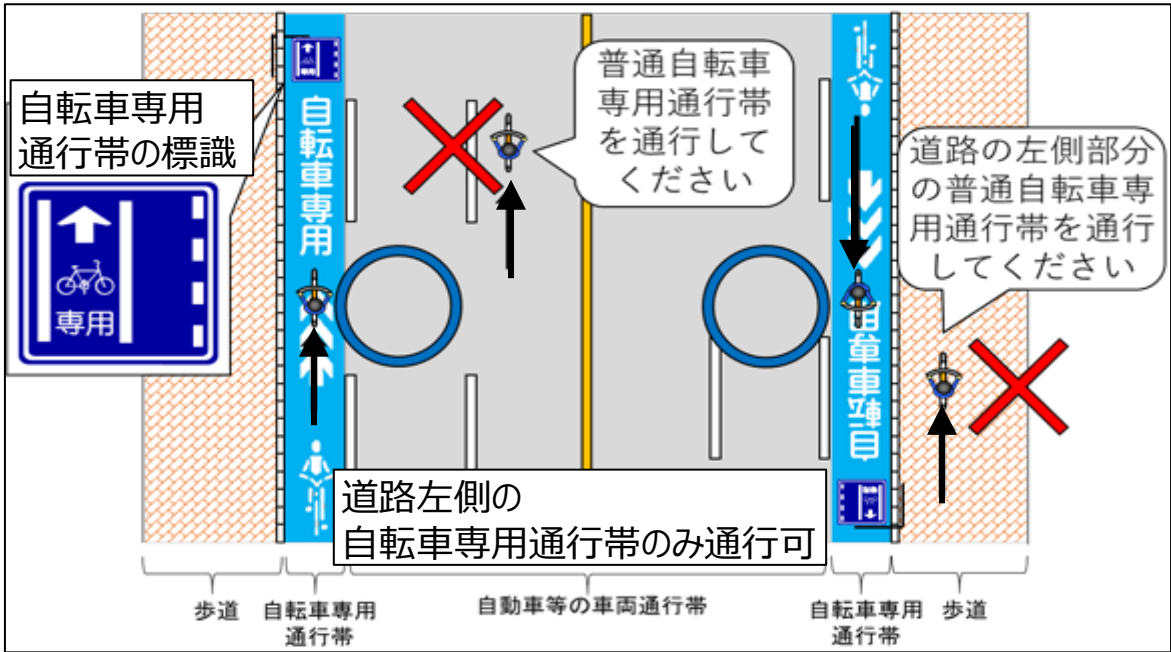


歩行者用路側帯 (白の2本線で表示された路側帯)



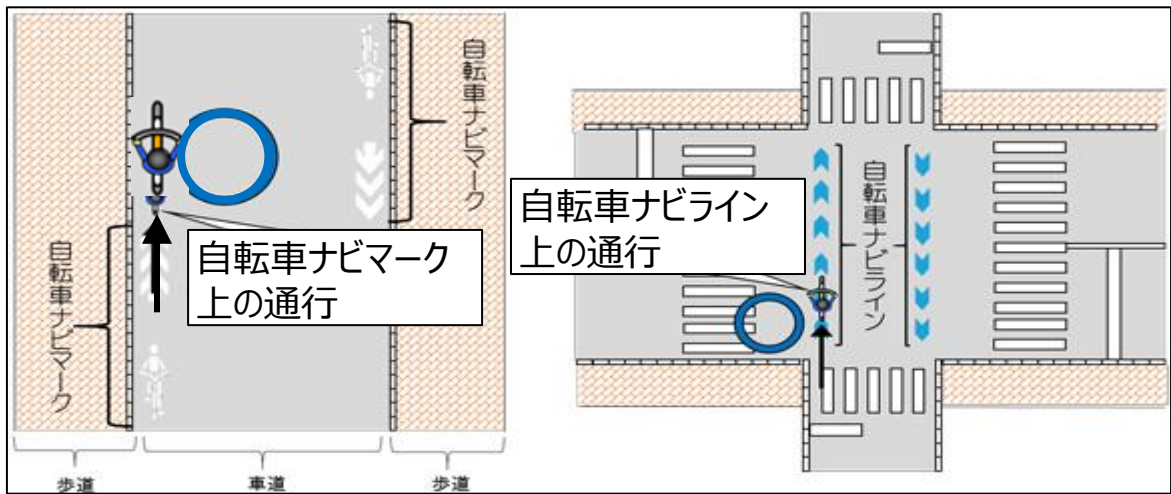
自転車専用通行帯

(罰則：5万円以下の罰金)



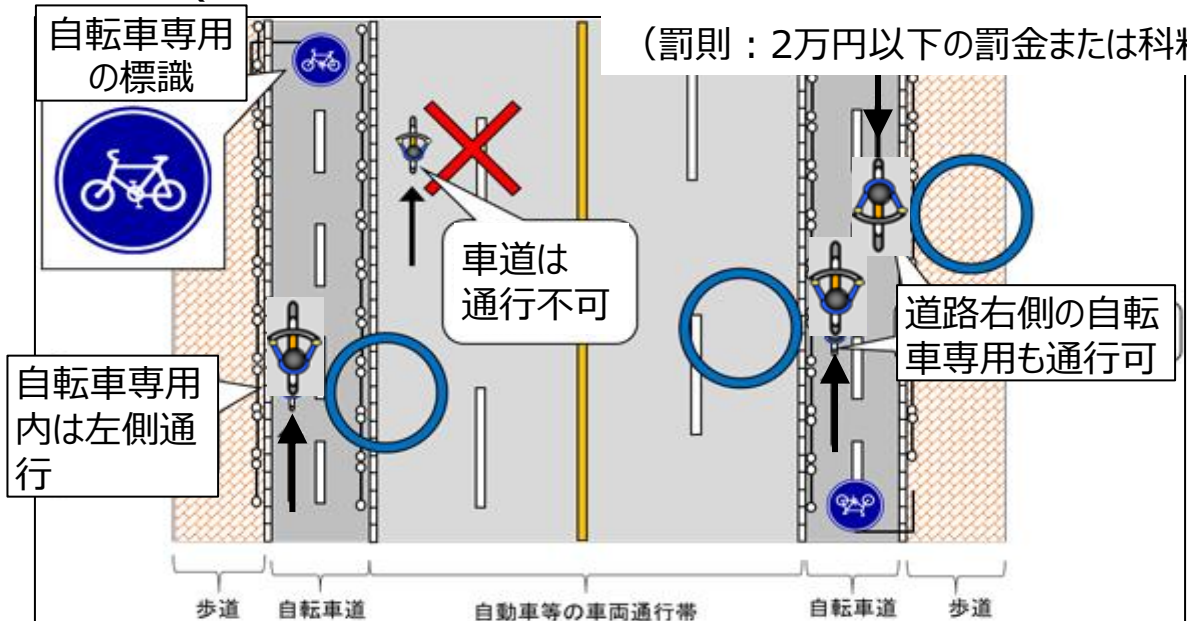
自転車ナビマーク/ナビライン

(罰則：2万円以下の罰金または料料)

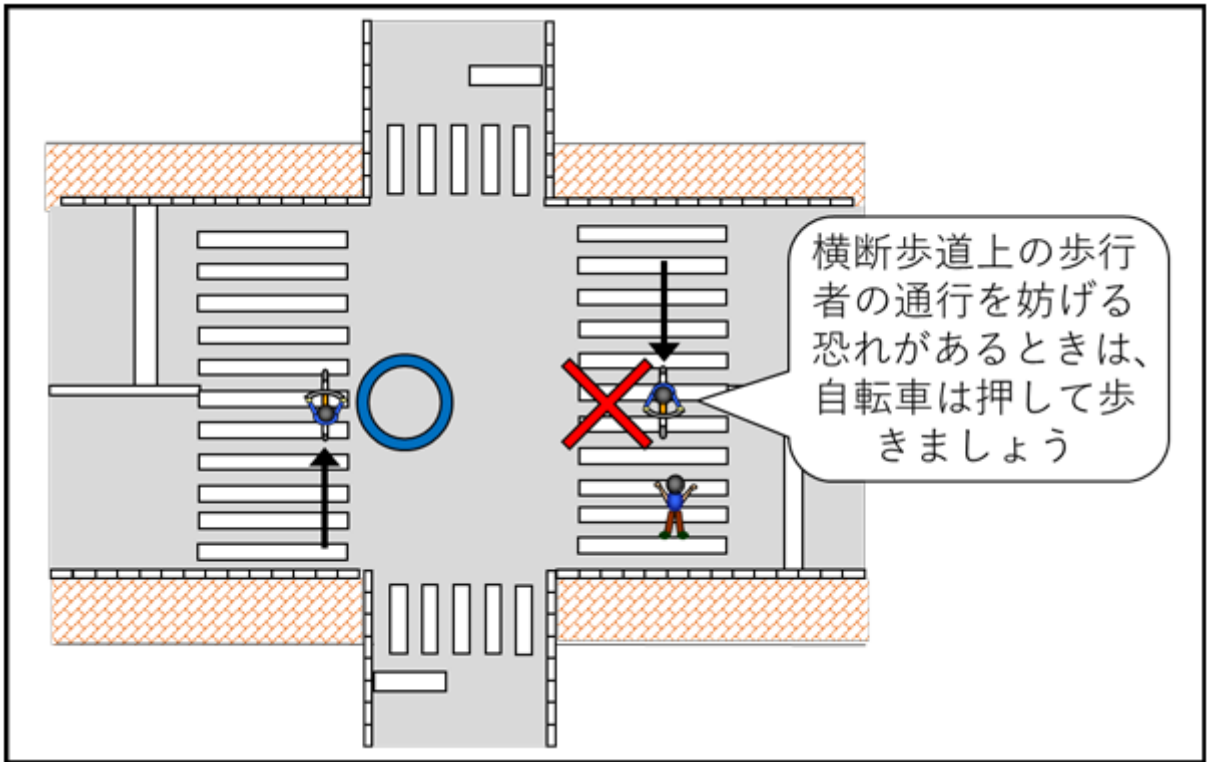


自転車道(縁石などで区画された車道部分)

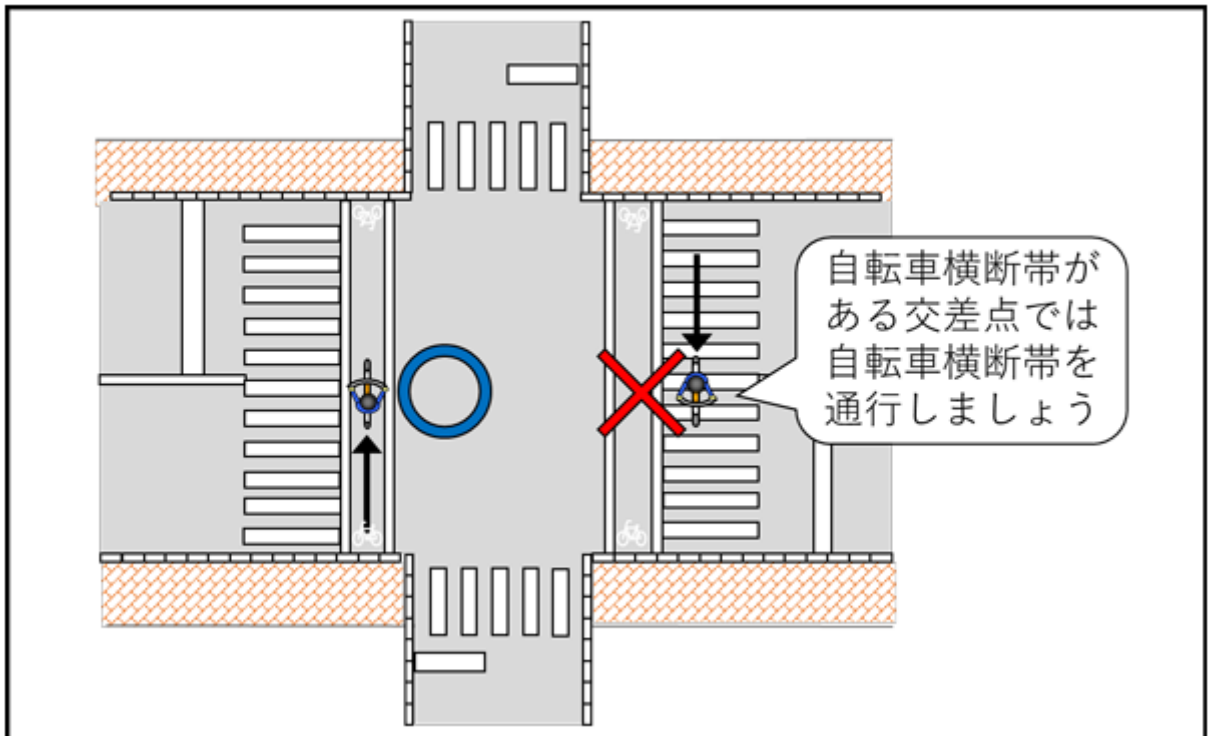
(罰則：2万円以下の罰金または料料)



横断歩道での横断方法



自転車横断帯があるところでの横断方法

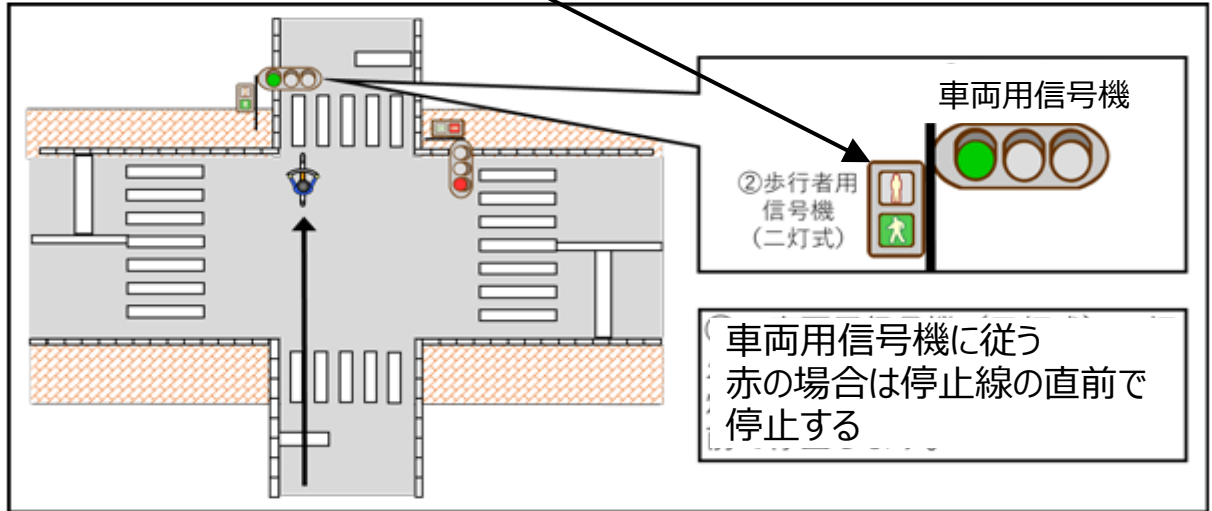


交差点の進行方法 (罰則：3か月以下の拘禁系または5万円以下の罰金)

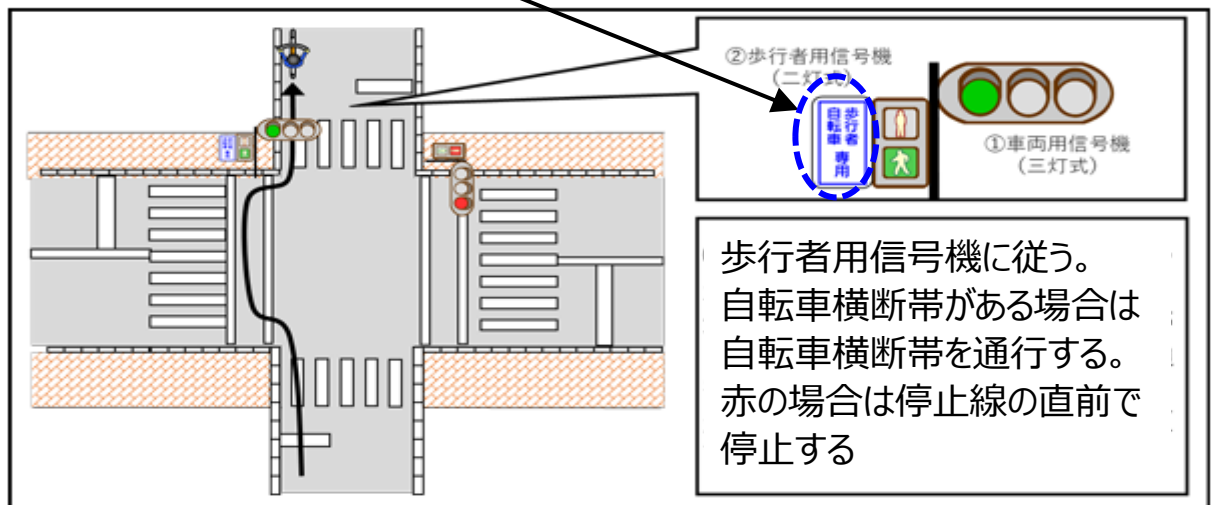
自転車が従うべき信号機

[車道を走行中]

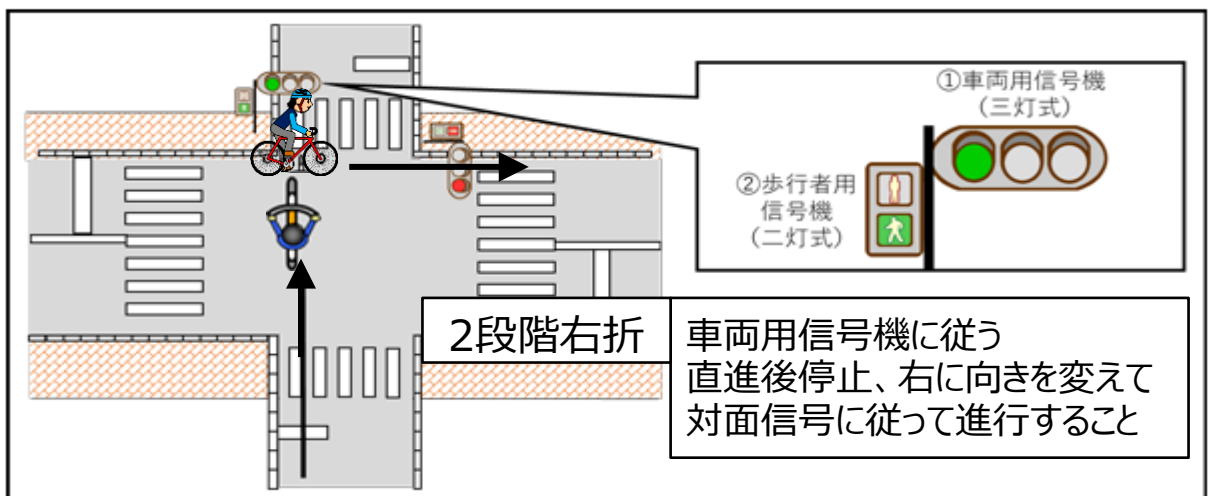
「歩行者用」信号機のみ



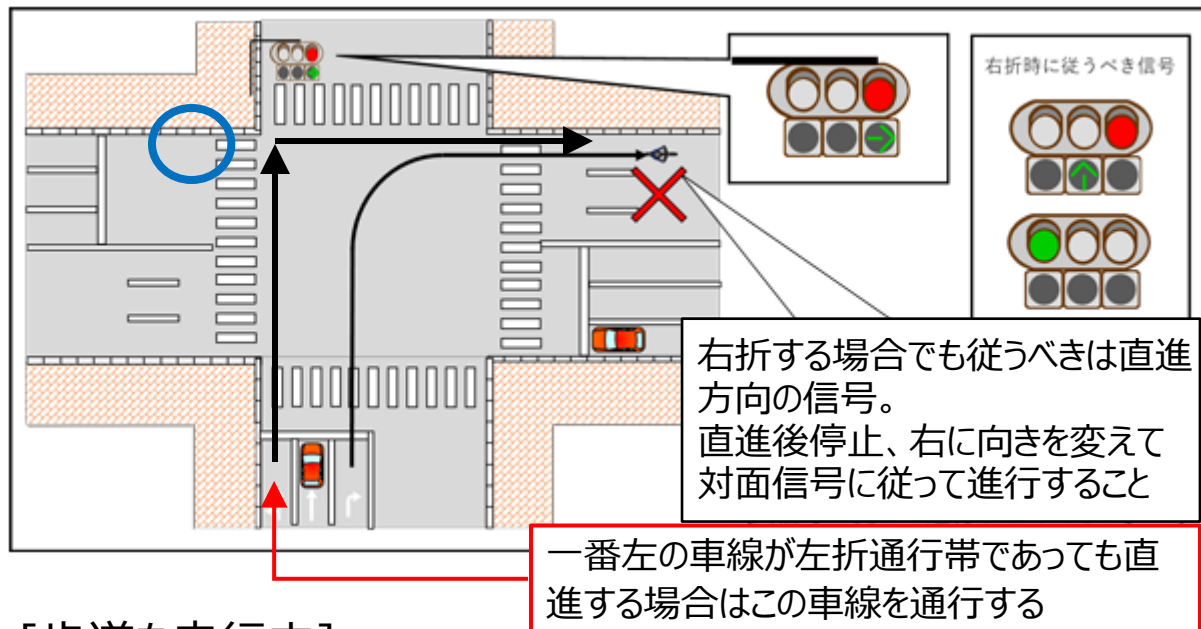
「歩行者・自転車専用」の表示あり



右折する場合

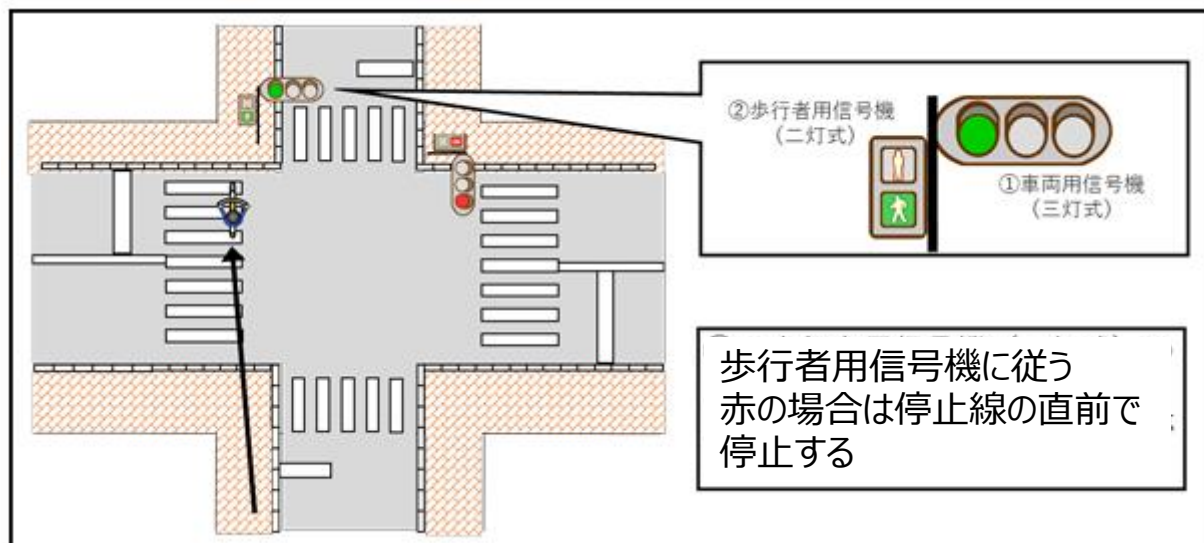


矢印信号機のある交差点

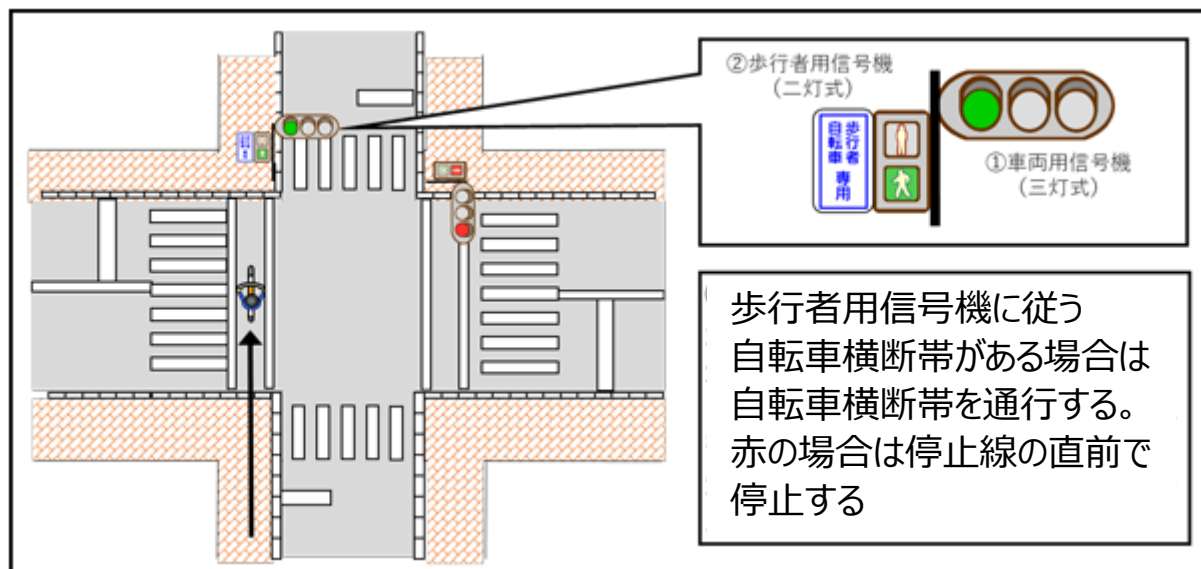


[歩道を走行中]

「歩行者用」信号機のみ



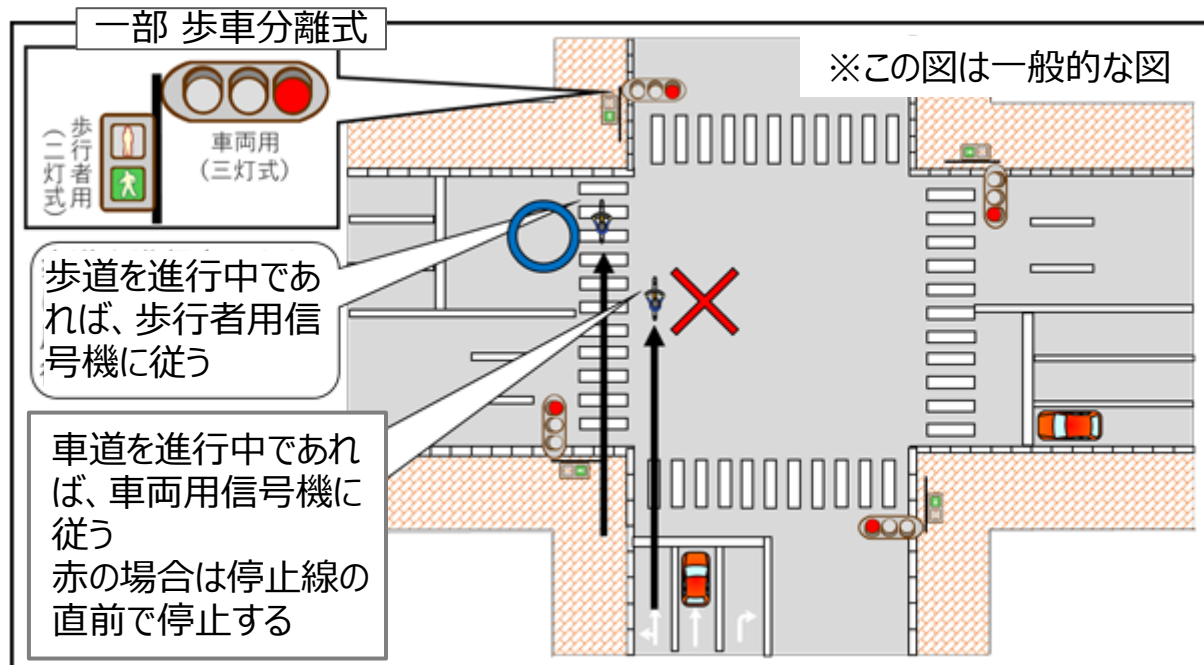
「歩行者・自転車専用」の表示あり



「(一部)歩車分離式信号機」のある交差点 (歩行者専用表示方式)

全ての方向の自動車等を同時に停止させている間に全ての方向の歩行者等を同時に横断させる方式。斜め方向の横断を認めていない交差点。

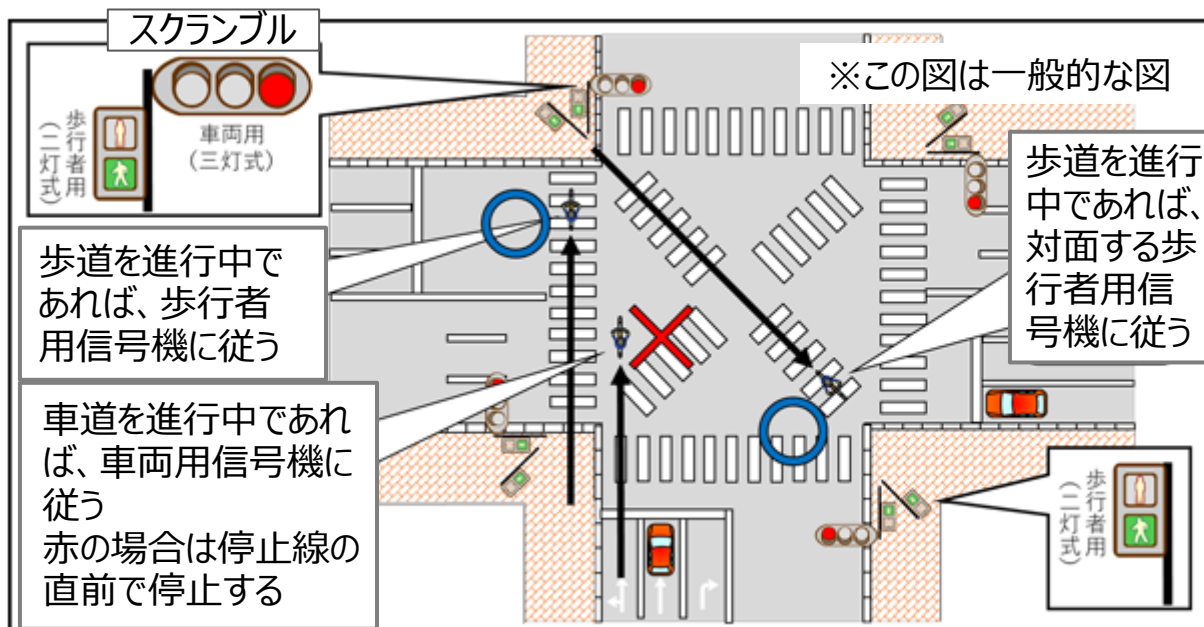
(例) 東大和病院-Welpark-中央南薬局交差点 **参考** ページ参照
 (但し、中央南薬局-東大和病院間の歩行者用信号機は一部車両用信号機と連動している)



「スクランブル交差点」

全ての方向の自動車等を同時に停止させている間に全ての方向の歩行者等を同時に横断させる方式。斜め方向の横断を認めている交差点。

(例) 東大和駅前 (但し、「用水北通り」からの侵入部にある歩行者用信号機は部車両用信号機と連動している)



よくある危険な自転車の動き



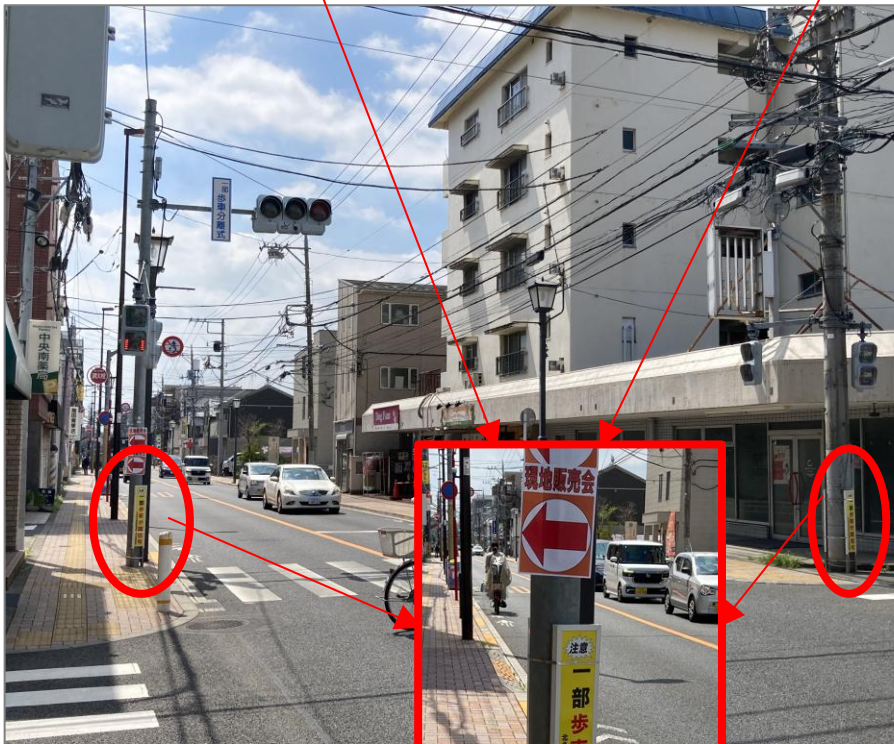
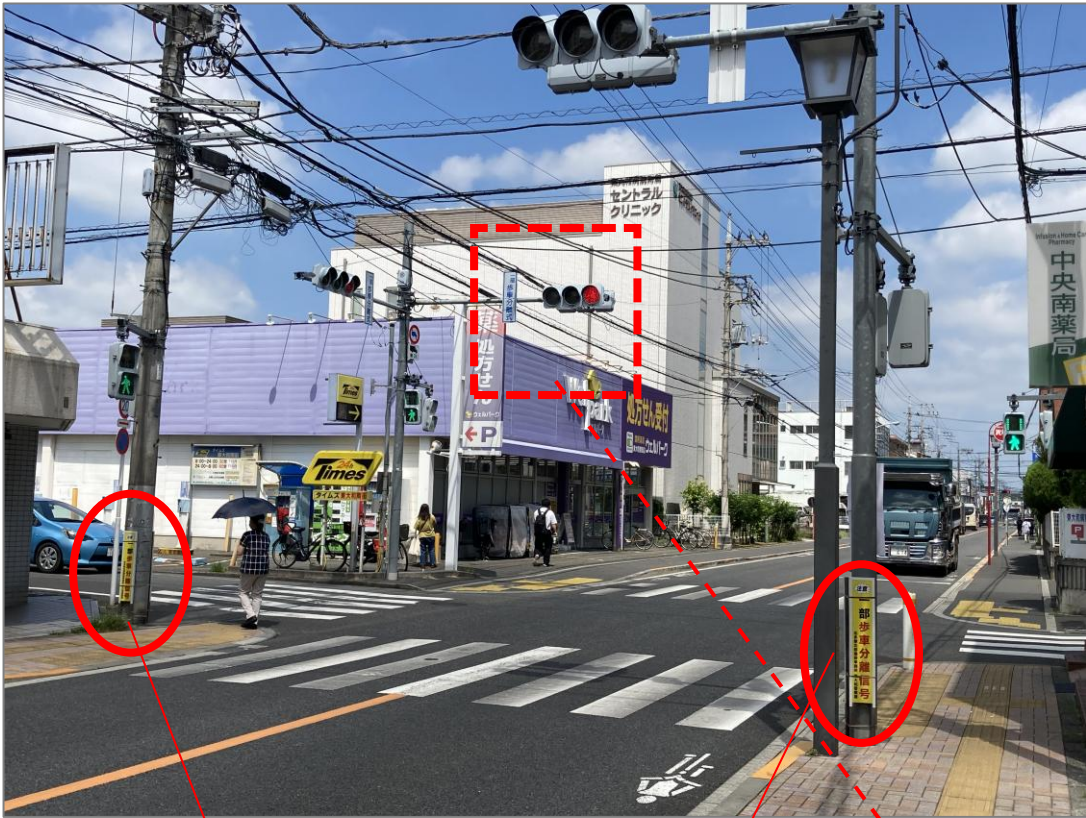
① 信号無視

直進方向の車両用信号を無視

② 車道通行中、車両用信号が赤に変わり歩行者用信号が青に変わった

→ 車両通行中の速度のまま歩道に乗り入れ、歩道を通行した。

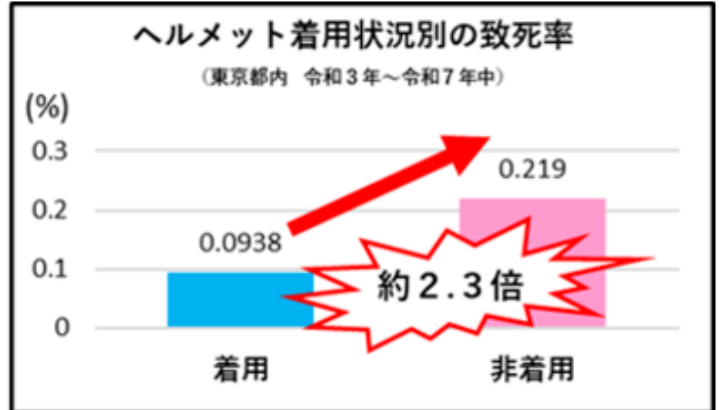
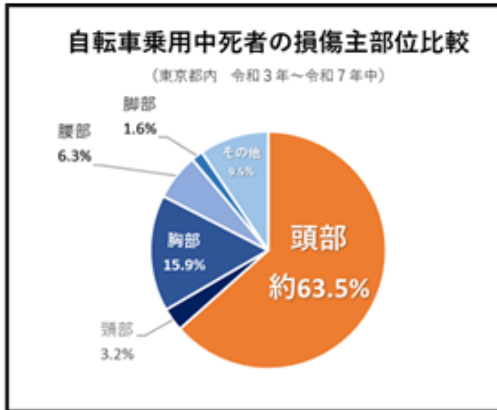
<実際の信号の「一部歩車分離式」表示>



目立たない。
意味が分かり難い

「自分の身は自分で守る」自転車運転 !!

ヘルメット着用 !!



SGマーク(一般財団法人製品安全協会 日本)
JCF公認マーク・JCF推奨マーク(日本自転車競技連盟 日本)
JISマーク(日本)
CEマーク(EN1078) (欧州標準化委員会 EU加盟国等)
CPSCマーク(1203) (アメリカ合衆国消費者製品安全委員会 アメリカ)
GSマーク (ドイツ)
など



SGマーク



JCF公認マーク



JCF推奨マーク

[参考資料]

警視庁ホームページ 自転車の交通安全、自転車の交通ルール

[編集]

親和自治会防災部長

大村 賢

080-3171-8124

masaru1omura@gmail.com